



可部地区社会福祉協議会だより

136号

編集発行
可部地区社会福祉協議会
広報部会

印刷所 可部印刷(株)

福祉 あげぼの

広島土砂災害から10年 次なる災害に備えて

安佐北区と安佐南区に多大な土砂災害をもたらした
広島土砂災害（平成26年・2014）から10年。

この10年間に、日本では各地で災害が毎年のように起こっています。

地球全体の気候変動のためか、大雨、台風、高温等、「これまでに経験したことがない」
「観測史上初」という形容詞が付きまとい、被害は甚大。

今年の元旦に発生した能登半島地震も復旧はまだまだこれから。

さらに8月には宮崎県地震を受けた南海トラフ地震臨時情報の発表と、
地震の脅威がぐっと身近に迫った夏でした。

南海トラフ巨大地震では、広島市も最大震度6弱、
最大2メートル近くの津波が予想されています。

生き残るために、何ができるか。しっかりとじた備えと、心構えが必要です。

多目的作業用自動車「ウニモグ」

7月7日の防災訓練時に可部にやって来た、広島県警所属の多目的作業用自動車「ウニモグ」。災害などで一般車両やトラック、重機では入れない悪路でも、高い走破性能を持ち、人、物、重機などを迅速に現場まで届けることができます。能登半島地震にも出動しました。

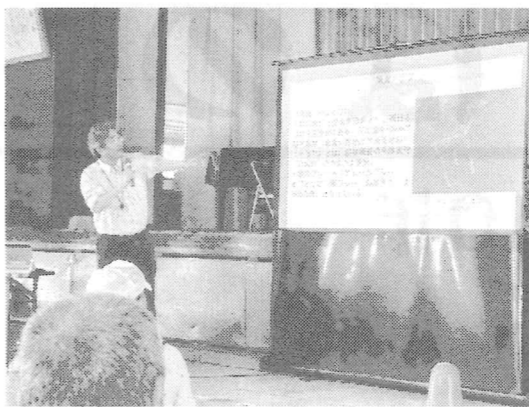


今年の防災訓練は「地震」を想定。

最大震度6弱に生き残れるか？

南海トラフ地震が発生した場合、広島市では、最大震度6弱の地震が予想されています。そんな巨大地震にどう備えるか、地震発生時にどう行動するか、地震後のサバイバルはどうするか。今年の防災訓練は、真剣に考えるきっかけになりました。

広島地方気象台より、南海トラフ地震防災官を招いての基調講演。南海トラフ地震のメカニズム、規模、被害想定など、知れば知るほどたいへんなことになりそうと実感します。



さあ、災害に備えよう！

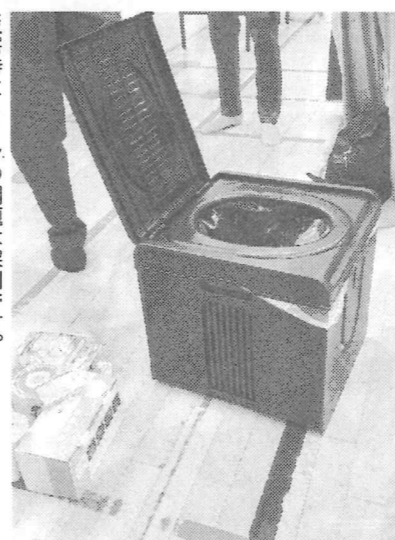
災害が起きる前に

- 自宅のハザードマップの確認(土砂災害、洪水)
- 備蓄品の点検
水 1日1人 3リットル、食糧、いずれも最低3日分
簡易トイレ 薬局で、大人用おむつの処理袋無臭対応を購入しておく
モバイルバッテリー、ランタン、カセットコンロ等、必要と思われるもの
- 避難場所・経路の確認
- 家族の連絡方法の確認
- 水で膨らむ土嚢袋の用意(玄関など家の入り口の浸水を防ぐ)
- 災害用アプリをスマホに入れておく

災害が起きたら

- 自分と家族の安全確認。その後、隣近所と避難場所へ
- 道路が冠水している場合は、絶対に裸足にならず靴を履く。長靴はNG
- 傘、棒などを持ち、足下を確認しながら歩く
- 地震の際、車での移動は困難なので、普段から持ち物を確認
- 災害アプリで情報収集をこまめに行う

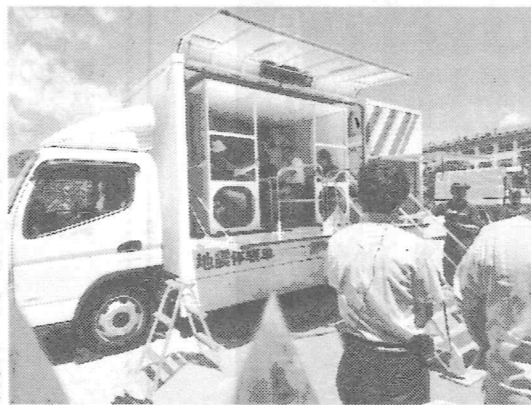
できるところから、各自で備えていきましょう。



災害時にトイレの問題は深刻です。簡易トイレは必需品。



安佐北区役所厚生部から、能登半島地震の支援活動の報告。断水中の衛生面の確保の難しさなど、災害後の生活の深刻さに、参加者の顔も引き締まります。



各地で引つ張られたこの地震体験車。震度6を実際に体験した。心構えをしっかりと体験です。まさに「未体験」の衝撃です。



防災訓練を主催した可部学区自主防災会連合会の皆さん。

行ってみよう！地元のサロン

第8回 城裏ふれあいクラブ

「まさか私には…私は大丈夫…私は騙されない…思っていませんか」をタイトルに、第192回 令和6年6月は、多発している特殊詐欺の対応策を安佐北警察署の方に依頼しました。参加者は約30名。男性や初参加の方も多く、注目度の高い企画でした。

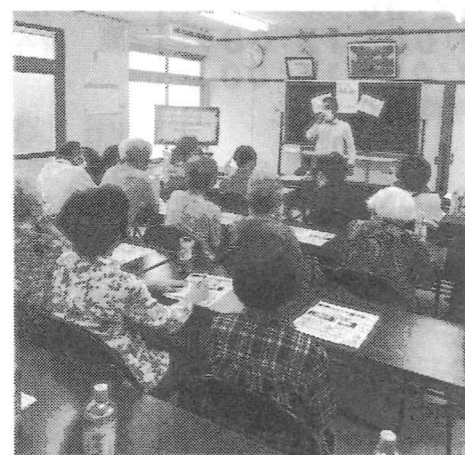
城裏ふれあいクラブは、毎月第3土曜日に城裏会館にて、三味線、ギター演奏会、介護保険相談会、体操、ランチ会、おしゃべり会等、福祉委員2名と開催しています。

クラブの始まりは、平成4年に学校が週休2日制になったことをきっかけに、当時の民生委員が、高齢者と子どもと一緒に集える場を作りたいとの想いから、スタートしました。

それから32年間途絶えることなく続いてきました。しかしコロナ禍の感染対策で中止を余儀なくされ、皆さん孤独で寂しい思いをされましたが、再開された日の嬉しそうな顔は忘れられません。「久しぶりじゃねー！どーしとったん？」

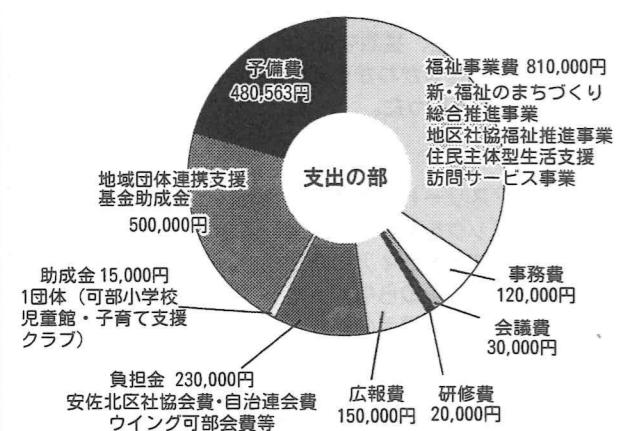
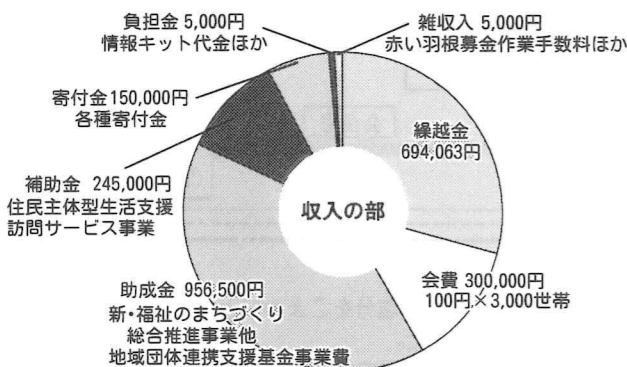
と会話が弾み、ご近所同士が顔を合わせ会話することの大切さを実感しました。

今後は、発足当時の思いを実現すべく、老若男女ふれあえる企画を計画中で、交流の場を増やし、いきいきと暮らせる地域を目指していきたくと想います。



6月の特殊詐欺対策講演会の様子です。

令和6年度予算額 2,355,563円



- 三人・可部地域包括センターと連携して、可部ネットへの登録の推進
- サロン活動の運営の支援、子育てサロンの増設の推進
- ボランティアバンクりんりん可部は、従来の活動の他、住民主体型生活支援訪問サービス活動、家族介護の集いなどを通じ、すべての相談事に対応する。
- 可部地区社協と可部自治連を中心に、広島市の施策推進事業LMO(エルモ)の具現化を図る。

令和6年度 可部地区社会福祉協議会事業計画

令和六年六月二十三日、可部地区社会福祉協議会代議員会(総会)が開催され、事業報告、決算報告、事業計画、今年度予算等が議決されました。

令和6年度 可部地区社会福祉協議会役員

会長	増井 紘一
副会長	宮本 昌明
副会長	深川 康規
副会長	渡辺 由紀子
副会長	藤原 照夫
地域福祉推進委員	齊藤 ひとみ
地域福祉推進委員	新居田 憲男
地域福祉推進委員	川本 勇一
事務局長	黒田 正太郎
事務局次長	新居 賢太郎
会計	新居 貴志子
広報部長	田川 芳智
監事	山野 律夫



旗振りには必ず歩道上で、車道に出ないようにお願いしますとのこと。旗は大きく頭上で振ります。

パトロール隊に交通安全指導

毎日、登下校する子どもたちのために、通学路の所要所で見守りを行っている可部学区パトロール隊の皆さんを対象に、七月十八日、安佐北警察署にて交通安全指導研修会が開かれました。

交通安全課からは、子どもたちは下を見がちで、周囲を余り見ないと指摘。そのため、子どもたちに声をかけることが大切で、おはよう、行ってらっしゃい、お見守りの人も事故に遭わないように、進行方向に旗を向けるのではなく、頭の高い位置でゆっくり旗を振って、車に存在をアピールする基本動作を、実際に路上に出て体験しました。

消防署からも、万に備えた119番通報のやり方、場所や、どのような状態かを落ち着いて話せるように練習しておくこと、とにかく周囲に助けを求めることが大切と、説明されました。

パトロール隊の皆さん、交通安全を一番に、これからも子どもたちのためによろしく願います。

早期から、多くのパトロール隊の皆さんが集まりました。

ボランティアバンク りんりん可部

りんりん可部では、日常のちょっとしたお困りごとのお手伝いをいたします。

可部に暮らす高齢者や、障がいをお持ちの方、子育て真っ最中の方などを対象に、誰かの手がほしいな、ちょっと助けてほしいな、という時、頼りになる助っ人として駆けつけます。

植木の枝きり、草取り、不要品の処分のお手伝い、家具の移動、一般的なゴミ出し、窓ふき、電球の取り替え、などなど。どんなことでもまずはご相談ください。受付日時に、お電話、または可笑屋2階事務局まで、お気軽にお越しください。

受付 毎週月曜日、火曜日、木曜日
月曜日 10:00~12:00
火曜日・木曜日 10:00~12:00
13:00~15:00
祝日、盆休み、年末年始を除く

りんりん可部事務局
☎ 082-847-5509
FAX 082-815-0756
住所 広島市安佐北区可部3丁目34-1
可笑屋 (かわらや) 2階

ボランティア募集のお知らせ

りんりん可部では、一緒にボランティアを
になっていただける方を大募集。
ボランティアは初めての方、大歓迎です。
お問い合わせはりんりん可部まで、お気軽に！

編集委員のつぶやき

黒田 正

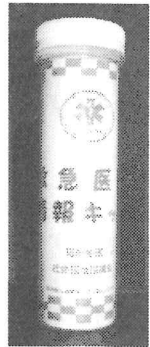
夏が終わりません。早(ひでり)のようなこの暑さ。暑中見舞い・残暑見舞いを出すのをためらうほど。庭の雑草も伸び放題で、草取りのタイミングも暑さ次第。この押さえつけられるような暑さや、台風の発生・進路の行方、雨の降り方。日本の気候が変化しているのでしょうか。

香川和子

大型の迷走台風によって各地に甚大な被害が出ましたが、たまたま広島では被害が少なかったようです。町内会のグループラインで災害への注意喚起と避難についての情報も早めに流しました。台風はある程度進路等の予測ができますが、地震やゲリラ豪雨など、突然の場合は日頃の訓練や備蓄などが大切です。スマホを持っている人は是非、防災アプリを入れて活用してほしいと思います。

仁井美智子

何が起ころうともこれが現実という最近の様子です。自分は大丈夫と思う自分に、しっかり反省しないといけないと言いつけさせました。たまたま盆休みで帰省した子どもが、防災用品の準備をしようとしながら実行しないことを心配し、あきれられ、リュックにまとめてくれました。防災用品の準備のきっかけを作ってもらい、備えが一步前進したと思いますが、しっかり心構えをしようと思っています。



救急車を呼んだ時や緊急時、飲んでる薬や、かかりつけ医院、持病の情報などを書いたシートを保管して迅速に対応してもらいたいの「救急医療情報キット」を配布しています。
地域の福祉委員、可笑屋、増井書店で取り扱います。
1組150円(ボトル、カード、ステッカー)です。キットをお持ちの方も、情報シートの書き換えをおすすめします。新しい用紙をお渡ししますので、地域の福祉委員にご連絡ください。

救急医療情報キット配布中!

真心に感謝

次の方々より心のこもった浄財をいただき、感謝を申し上げます。

(令和6年3月1日~令和6年8月31日現在)

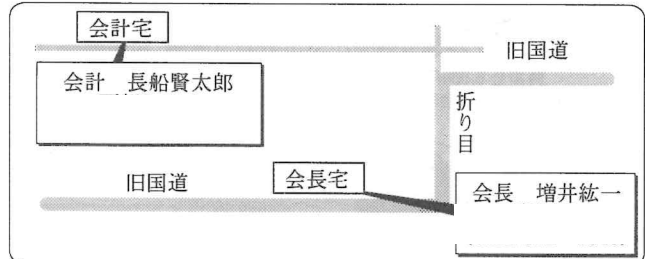
「ボランティアバンク寄付」

- 中谷 文枝 様 可部9丁目(九品寺) 3月
- 折本 勝美 様 可部1丁目(光善坊南町) 4月
- 中谷 文枝 様 可部9丁目(九品寺) 6月
- 折本 勝美 様 可部1丁目(光善坊南町) 7月

「一般の寄付」

- 匿名希望 様 可部3丁目(可部学区内)
- ひまわりの会 代表 大地 高祐 様
可部6丁目(緑ヶ丘3区)
- 勝圓寺佛教婦人会 様 可部3丁目(慶安)

可部地区社協では、皆様からのご寄付を歓迎しております。寄付金は、可部地区社協会長宅にご持参、またはご連絡いただければお伺いいたします。よろしくお願いたします。



一川初子

今年の夏も猛暑で「水分、塩分をこまめにとって、熱中症に気を付けて!」と言われてきた。

8月8日に南海トラフの西端の日向灘で、マグニチュード7.1の地震があった。8月29日台風が発生し、ノロノロだったので、九州、和歌山、神奈川など、猛烈な雨に厳重警戒になった。

いつどこで災害が起きるかわからない。防災に対して、日頃から敏感になり備えようと思った。

田川貴志子

鍛え上げられたアスリートの身体にほればれしながら、オリンピック、パラリンピックをテレビで観戦しました。それにしてもパラリンピックに対するメディアの冷たさ。時差があるとはいえ、自国の選手がメダルを取らなかったら、再放送すらしない。今回しみじみ感じたのは、選手の誰がメダルを取ろうが取るまいが、その戦う身体が最高に美しいということ。もう国別対抗やめませんか。